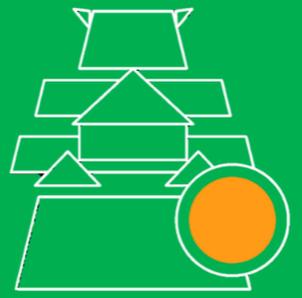


いっちゃんが



令和5年(2023年)10月

訪問!
宮崎ゆかりの人
インタビュー

京都宮崎県人会

かいぞう こうへい
海蔵 講平

会長

【小林市出身 71歳】

18歳の時に小林市から東
京の学校へ上京。学生の時に
企業を立ち上げ、26歳の時
に京都の地へ。28歳の時に
(株)寺子屋を設立。現在、
代表取締役社長を務められ
ています。

今回は、京都宮崎県人会
創立60周年を迎えた海蔵会
長にふるさと「宮崎」への思
い等についてお話を伺いま
した。

京都宮崎県人会に加入したきっかけについて教えてください。



50代になった頃、仕事の取引先から「京都宮崎県人会があるから来てみて」と誘われて入会しました。最初に参加したイベントが都道府県対抗女子駅伝でした。出身地である小林市の高校が出場され、また京都宮崎県人会の皆さんが宮崎弁で応援している姿にとっても和んだのを覚えていています。

京都宮崎県人会の活動で大切にされていることや印象に残っていることは何ですか?

京都宮崎県人会の大きな行事として都道府県対抗女子

駅伝や鴨川納涼での物産販売があります。集まった県人会の皆さんと宮崎の思い出話や大好きな宮崎を応援したい気持ちを焼酎片手に語る時間はとても楽しく、大切にしています。

印象に残っていることは、最近のことですが、9月3日にありました京都宮崎県人会創立60周年記念祝賀会で、すね。河野知事をはじめ、宮原(みやばら)小林市長、門川(かどかわ)京都市長にも出席いただき、盛大に開催することができました。

式典では近畿日向会にひよつと踊りを披露していただき、改めて宮崎の歴史・伝統を、今後も残していきたいという気持ちが高まりました。

また、今年は、宮崎県人会世界大会が10月末に開催されるということで国内外の県人会にお会いできるのをとても楽しみにしています。

今年、60周年を迎え

た京都宮崎県人会の今後の活動について教えてください。

京都宮崎県人会の會員の高齢化が進んできています。そのため、今年、宮崎県出身者ではなくても、宮崎が好き
な人を集めて「京都宮崎応援隊」を結成しました。ぜひ若い方に加入してもらい、一緒に活動していきたいです。また、もつと宮崎の良さを知ってもらいたいため、隊員と年に1回でも宮崎へ旅行をしたいですね。

京都は、学生の街です。宮崎から関西へ来られて、何か



あつたら京都宮崎県人会に相談して欲しいです。宮崎から遠く離れた関西で、子どもが生活することは、親にとつて心配だと思います。全てを解決することはできないかもしれませんが、誰かが見守っている、安心できる場所になれたらいいなと思います。

京都宮崎応援隊を通じて、京都宮崎県人会の会員がふるさとを忘れないよう刺激(風)を与えられる活動にしたいですね。

宮崎県出身者にメッセージをお願いします。

私は、ふるさとが無かったら、二十まで頑張つてこられなかったと思います。ふるさとがあるということだけで、何回も救われてきました。辛い時や苦しい時にも宮崎に帰る時は「お土産話」ができるよう、何度も気持ちを奮い立たせてきました。ですから今はふるさと宮崎に「ありがとう」と言う気持ちが大きいです。

今後ふるさと「宮崎」との絆を深め、宮崎との縁を大切にしていきたいです。

取材後記

私が、海蔵会長と初めてお会いしたのは、今年8月の鴨川納涼の時です。白いハットに南国シャツ。見た目は華やかだけど、とても優しい語り口調にホッとしたのを覚えています。

京都に移られた当初は、春と秋は忙しいものの、夏と冬は仕事が少なく苦労された時期があつたそうです。そのため、夏と冬は全国で仕事ができる場所を駆けめぐり、それが、(株)寺子屋を立ち上げ全国に店舗を展開するきっかけになったそうです。ピンチをチャンスに変えた話は深みがあり、その辛い時を支えてくれたふるさと「宮崎」をこれからも盛り上げたいという会長のお気持ちに胸

が熱くなりました。

(取材担当 湯地)



会員募集中!

京都宮崎県人会では会員を募集しています。詳細につきましては、京都宮崎県人会事務局へお問い合わせください。
(TEL)075-761-4236
(京都宮崎県人会ウェブサイト) <http://miyazaki.furusato-tsudoi.com/>

今回のいっチャがは、主に令和5年7月~9月に大阪事務所担当地域内で開催されたイベントの一部をダイジェストでお届けします。

PICK UP TOPICS

『こどもあきんDO』in 北田辺商店街に協力しました!!

7月8日(土)に北田辺商店街(大阪市東住吉区)で、子供達がチームを組んで、5つの県の特産品の仕入れから販売まで行う仕事体験イベント「こどもあきんDo」が開催されました。

宮崎県ブースでは、日向夏のジャムやジュースなど8種類の商品を販売しました。子供達は、大きな声での呼び込みや、商品を持っての出前販売など工夫して元気に販売し、宮崎県ブースは「完売1番賞」を得ることができました。

「日向夏は冬にできる果物」「宮崎は日向(ひなた)と呼ばれていた」など子供達に宮崎のことを知ってもらえる機会になりました。(湯地)



▲お手数の看板『はかばか日向~宮崎~』



▲日向夏の商品を大きな声で販売しました

美郷南学園の生徒が大阪で美郷町をPR！

美郷町立美郷南学園の生徒が、7月7日（金）に修学旅行の一環で、大阪の天神橋筋二丁目商店街にて、美郷町をPRしました。

道行く人に声をかけ、生徒お手製の資料で美郷町をPR。その後、アンケートに答えてもらい、お礼に美郷のお米と干し椎茸をプレゼントしていました。

最初は上手く声をかけることが出来ませんでしたでしたが、すぐにコツをつかんで、積極的に美郷町のPRしていました。

聞いてくださった方と一緒に笑顔になる姿も見られ、とてもいい経験になったのではないかと思います。美郷南学園のみなさん、お疲れ様でした！（宮之原）



▲生徒お手製の資料で美郷町をPR



▲美郷のお米と干し椎茸をプレゼント

宮崎学園高校、夏の甲子園初出場！

8月11日（金・祝）、第105回全国高校野球選手権大会6日目の第4試合に、初出場となる宮崎県代表の宮崎学園高校が登場しました。

宮崎学園高校の対戦相手は栃木県の文星芸術大学付属高校。学校関係者を始め、県人会などの大応援団が、アルプススタンドを緑色に染め応援しました。4回裏、5点を獲得するなど宮崎学園高校に勝機が見えたのですが、7対9で敗れ、甲子園初勝利は叶いませんでした。しかし、一瞬にかける選手のみなさんのプレーと応援団が一丸となった熱い声に、大きな感動をいただきました。選手、学校関係のみなさま、本当にお疲れ様でした。

（宮之原）



▲伊丹空港でお出迎えをした時の様子



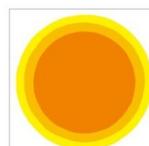
▲暑い日差しの中、熱い応援が響きました

宮崎県大阪事務所では、公式Facebookページを開設し、事務所の取組など、随時情報を更新しています！是非、ページへの「いいね！」をよろしくお願い致します。

住所：大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階

TEL：06-6345-7631

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



日本の
ひなた
宮崎県

「肉の日」に「おいしさ日本一宮崎牛」をPR!

8月29日(火)のプロ野球中継番組「サンテレビボックス席」の阪神×DeNA戦中継で、6回表終了後に「おいしさ日本一宮崎牛」の生CMを放送しました!

生CMにおいて、宮崎牛が和牛全共で4大会連続の内閣総理大臣賞を獲得したことや、WBC宮崎キャンプで世界一を目指す侍ジャパンにも贈呈されたおいしさ日本一の牛肉であることをPR。

応援プレゼントキャンペーンでは、5名様に2万円相当の宮崎牛ステーキ肉が当たるということもあって、豪華なプレゼントに1万4千件の応募が殺到!

熱い阪神戦が繰り広げられる中での生CMということで、宣伝効果の高い「おいしさ日本一宮崎牛」のPRができました。(川野)



▲生CMで「おいしさ日本一宮崎牛」をPR!

「みやざきへべすフェア」をエリア46店舗で開催しました!

9月1日から30日まで、宮崎県と都市圏エリアにて「みやざきへべすフェア」を開催しました。

大阪事務所エリアでは、46店舗(大阪府、京都府、兵庫県、愛知県)と多くの飲食店に御協力いただき、へべすラーメンやへべすチキン南蛮、へべすサワーなど、各店舗のオリジナルメニューを提供いただきました。

期間中は、県外の流通が少なく幻の柑橘ともよばれるへべすを多くの方々に楽しんでいただき、へべすの認知度向上につながる良い機会となりました!(田原)



▲店内POP



▲オリジナルメニュー



▲オリジナルメニュー

「ふるさと全国県人会まつり」で宮崎県をPRしました!

9月9日(土)から2日間、名古屋市の久屋大通公園・久屋広場で「ふるさと全国県人会まつり2023」が開催されました。残暑厳しい暑さの中、東海地方で活動する38の県人会が物産販売やステージイベントによるふるさとの魅力を発信しました。

東海宮崎県人会の皆さんは、地鶏の炭火焼や焼酎、漬物などの特産品を販売しました。

9日(土)のステージでは「切干切唄・日向木挽唄」の民謡やひょっこり、みやざき犬かあ君もダンスを披露し、イベントを盛り上げました。(湯地)



▲ひょっこり

阪神梅田本店でイベントを開催！！

最新から定番まで幅広い宮崎グルメが集結するフードイベント『ひなたのチカラ イマドキ!宮崎』が、9月13日(水)から9月18日(月・祝)までの6日間、阪神梅田本店1F食祭テラスで開催されました。

期間中に、なんと!阪神タイガースの「アレ」からの優勝セールに突入。週末も重なり百貨店全体が大混雑の中、宮崎のイベント也大盛況でした。

他にも観光PRやお楽しみ抽選会、食祭テラスと連動した地下1Fでの宮崎の素材を使ったワインやビール、焼酎販売などを行い、宮崎をたくさんの方にPRできました。(松田)



▲日本のひなた宮崎県をPR



▲15店舗以上のお店が出展



▲優勝セールに突入

企業誘致の取り組み(大阪産業人クラブ)

皆さんは「産業人クラブ」をご存じでしょうか?

産業人クラブとは、地域産業の結束を通じて、モノづくりを中心とした日本の産業の発展に寄与することを目的に設立された異業種交流組織で全国に22組織あります。

大阪産業人クラブは101の企業・団体で構成されており、宮崎県大阪事務所も会員になっております。

企業誘致活動を行っていく上で、様々な企業との横のつながりは大変重要です。

そのつながりを築いていくためにも全員として大阪産業クラブ主催の各種行事に参加し、企業誘致に向けた情報収集や本県のPRなど会員企業の皆様と関係構築に努めているところです。

このような活動の中で、今回、7月20日(木)に開催された大阪産業人クラブ青年部会が主催した「中堅・中小企業経営者向上見学会」への参加がご縁となり、今年度の大阪産業クラブ産業人フォーラム部会の国内視察先として、初めて宮崎県を選んでいただきました。九州への視察は2015年以来になり、今回、本県では県内企業の視察をしていただきます。

今後、このようなご縁を生かして、企業誘致や県内企業との取引拡大に向けた取組を進めていきたいと思っております。(土持)



▲長浜製作所で見学した時の班メンバー



編集後記

暑い夏がようやく終わり、やっと秋らしくなってきました。今回のイベント紹介でピックアップした阪神梅田本店の「ひなたのチカライマドキ!宮崎」は、18年ぶりの阪神優勝と重なりお正月のような人出でとても大盛況でした。10月からイベントがたくさんありますので、次のいっちゃんもご期待ください。(湯地)